

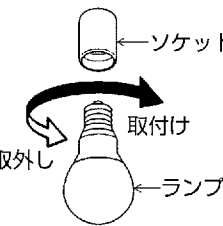
■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- △警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。
- △注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため
触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

3新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になりま
す。

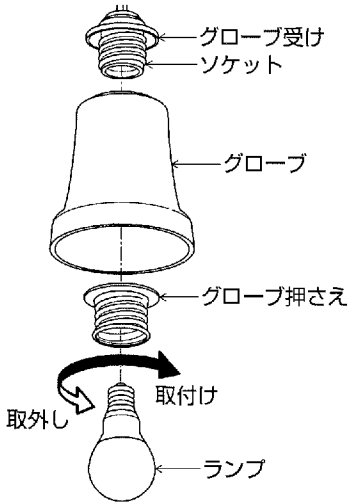
※白熱ランプは使用できません。



4使用済みのランプは
必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 1電源を切る
- 2ランプ・グローブを取外す
- ランプを取外し、グローブを支えながらグローブ押
さえをゆるめて取外す。
- 3グローブ・ランプを取付ける
- グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さ
えで締め付ける。
ランプを取付ける。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 木・和紙の部分の汚れはハタキでホコリを払ってから乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
変質の原因になるので水拭きしないでください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤
を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と 合わせて大切に保管してください。
<保証について> 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。 3. グロー一点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の 使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5)施工上の不備に起因する故障や不具合 (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び 損傷 (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		<アフターサービスについて> 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの 販売店・工事店までお申し出ください。 2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談 ください。修理によって機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理 させていただきます。 3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は 弊社サービスセンターにご連絡ください。 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有して います。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。 従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものでは ありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びに ご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載の コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。 ※This warranty is valid only in Japan.
保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 LED電源/モジュール/LED電球:3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日		
お 客 様	お名前	
	ご住所	
	電話 ()	

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型 番 AA47249L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
⚠ 厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に 行ってください。→器具の取付けに不備 があると火災・感電・落下によるけが の原因になります。	下図のような場所や配線器具の場合、 取付けできません。→火災・感電・落 下によるけがの原因になります。配線 器具の交換には資格が必要です。工 事店・電器店に依頼してください。
⊘ 禁止 このような場所には取付けないでくだ さい。この器具は天井取付専用器具で す。傾斜天井・壁などには取付けでき ません。不安定な場所やベニヤ板など の強度の弱い場所、使用後のネジ穴に は取付けしないでください。→器具の 落下によるけがの原因になります。 傾斜天井 壁面 不安定な場所 補強のない場所	傾斜天井 変形天井 サオプチ天井 格子天井 ローゼット シーリング ケースウェいはめ込み配線器具 ●配線器具の出しろが少ないもの シーリングボディ 20mm未満 埋込ローゼット 10mm未満 フル引掛シーリング 20mm未満 フル引掛ローゼット 8mm未満 ●破損している ヒビ割れ 欠けている ●電源端子露出形 グラツキやガタツキ 電源端子
⚠ 分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更 して使用しないでください。→火災・感 電・落下によるけがの原因になります。	
⊘ 禁止 器具のすきまや放熱穴などに金属類を 差し込まないでください。→感電・故 障の原因になります。 器具やランプを布や紙などでおおっ て使用しないでください。→火災の原 因になります。	器具と被照射面の距離は表示および 説明書に従って取付けてください。→ 照射距離が制限より近すぎると被照 射物の変質・変色または焼損による火 災の原因になります。 ⚠ 厳守 異常を感じた場合は、速やかに電源 を切ってください。→放置しますと火 災・落下によるけがの原因になります。 工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
⊞ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	⊞ 禁止	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。→けがの原因になります。
⊞ 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。		器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
⊞ 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	⚠ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AA47249L	AC100V	0.32A	17.6W	LDA4-G-K/40W/2(E26)×4

■取付前の確認 ⚠ 警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。


シーリングボディ

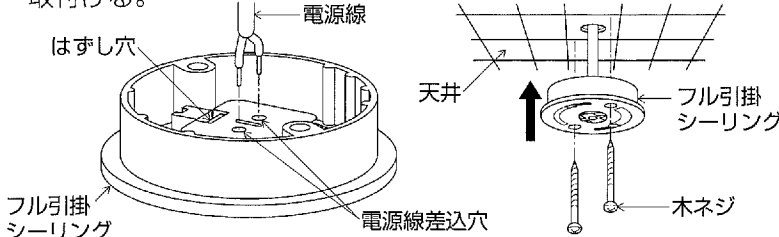

フル引掛シーリング


埋込ローゼット


フル引掛ローゼット

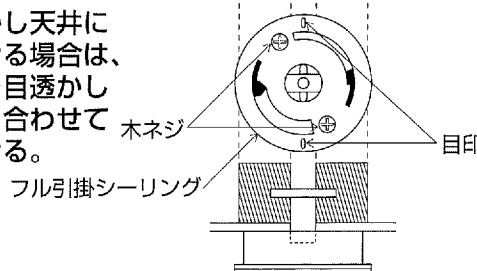
2 配線器具がついていない場合

付属のフル引掛シーリングを木ネジで天井に確実に取付ける。



電源線、はずし穴、天井、フル引掛シーリング、木ネジ、電源線差込穴

※目透かし天井に取付ける場合は、目印を目透かし方向に合わせて取付ける。



木ネジ、目印、フル引掛シーリング

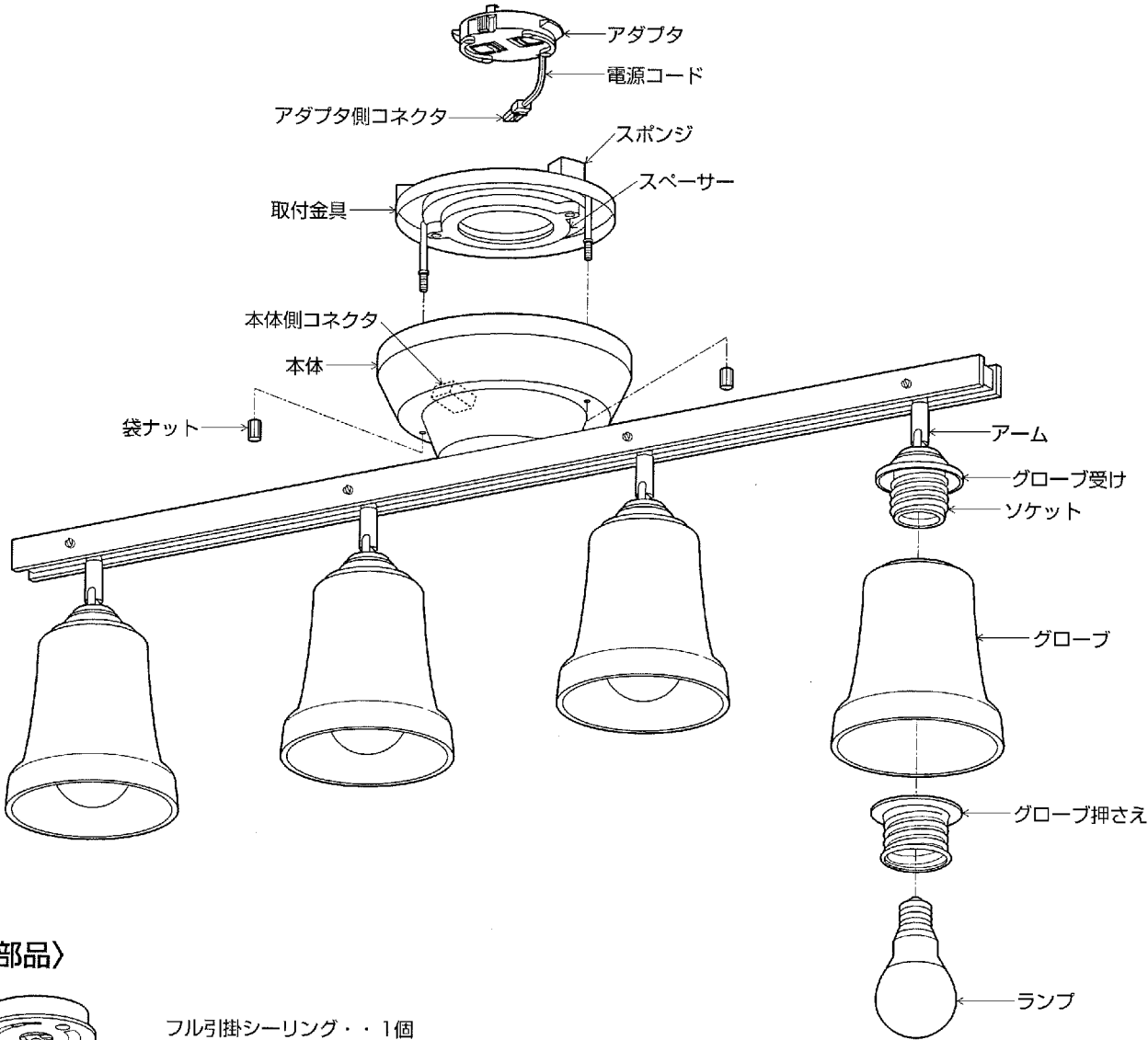
3 取付面がクロス貼りの場合

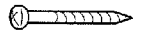
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

※天井の材質や構造によって、天井面が変色する場合があります。

■取付手順 ⚠ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

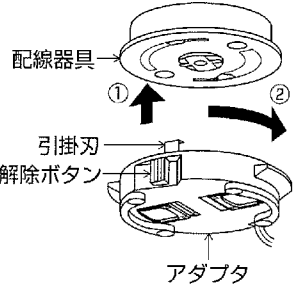


- 〈付属部品〉
-  フル引掛シーリング・・・1個
 -  木ネジ・・・・・・・・・・2本

1 アダプタを配線器具に取付ける

アダプタの引掛刃(2本)を、配線器具にはめ込み、“カチッ”と音がするまで右に回す。

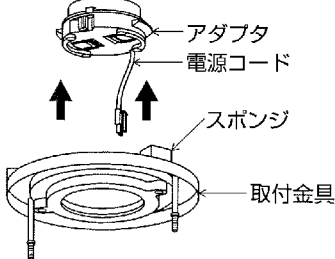
⚠ 警告 解除ボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。アダプタの取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



2 取付金具を取付ける

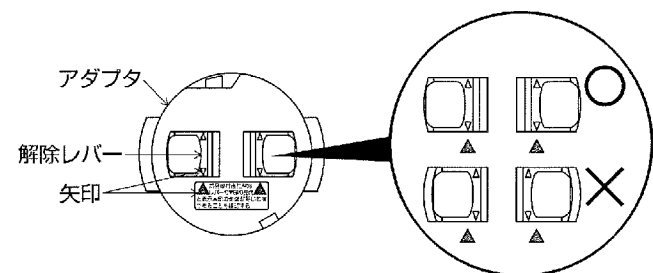
- ①取付金具の穴に電源コードを通す。
- ②取付金具をアダプタに合わせて押し上げる。

※取付金具を確実に取付けてください。
※取付金具裏面についているスポンジは取らないでください。



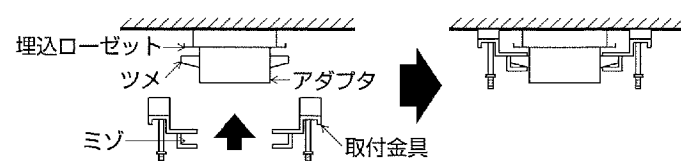
※取付金具の取付けは<埋込ローゼットの場合>、<その他の配線器具の場合>をご覧ください。

△警告 解除レバーの矢印の先端が、アダプタの矢印の先端にくるまで取付金具を押し上げてください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



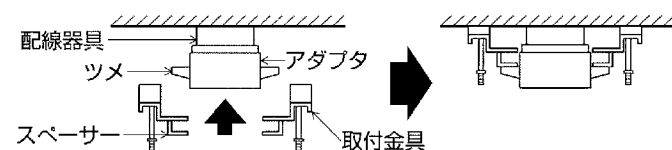
<埋込ローゼットの場合>

アダプタのツメに取付金具のミゾが引っ掛かるように1段階押し上げる。



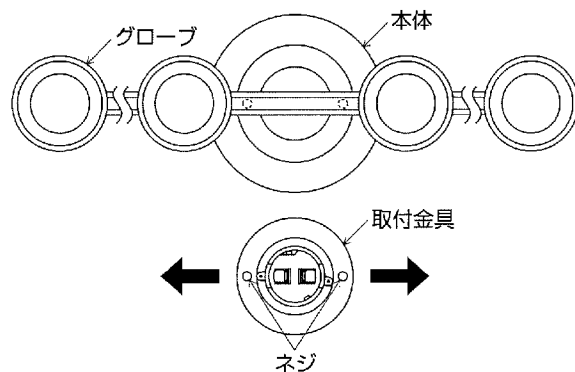
<その他の配線器具の場合>

アダプタのツメにスペーサーが引っ掛かるように2段階押し上げる。取付金具がガタつく場合は再度強く押し上げる。



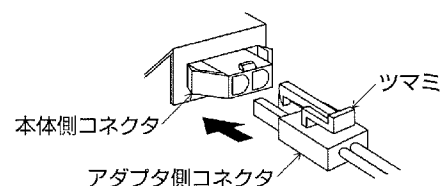
3 取付金具の方向性について

取付金具を取付ける際、グローブの向けたい方向に取付金具のネジ位置を向けて取付ける。



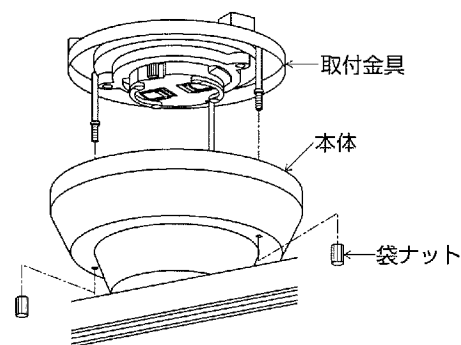
4 コネクタを接続する

本体を支えながら、コネクタを接続する。



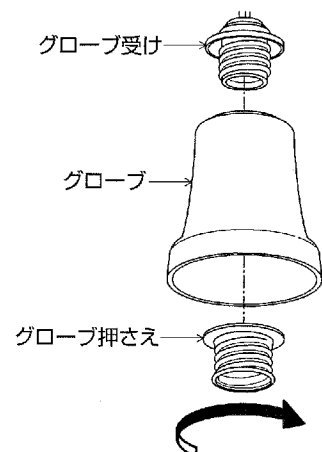
5 本体を取付ける

本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



6 グローブを取付ける

グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さえで締め付ける。



7 ランプを取付ける

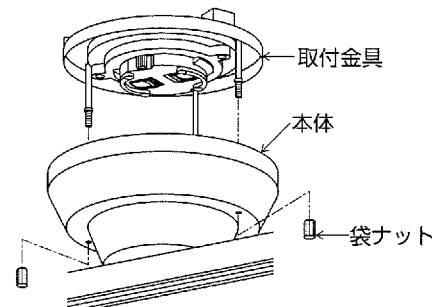
8 点灯の確認を行なう

■取外手順

1 壁スイッチで電源を切る

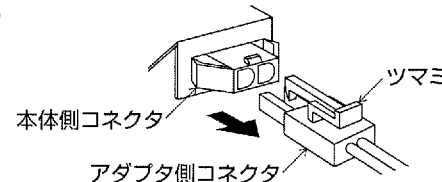
2 本体を取外す

本体を支えながら、袋ナットをゆるめて取外す。



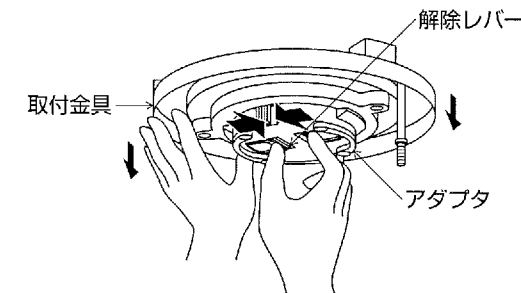
3 コネクタを取外す

アダプタ側コネクタのツマミを押さながら引き抜く。



4 取付金具を取外す

取付金具を支えながら、アダプタの解除レバーを内側にせばめ、取付金具を取外す。



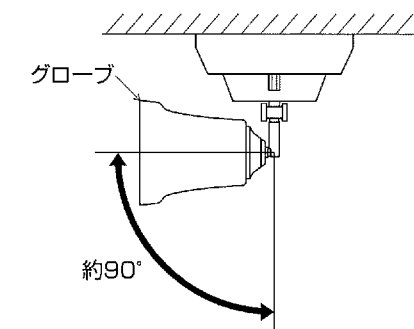
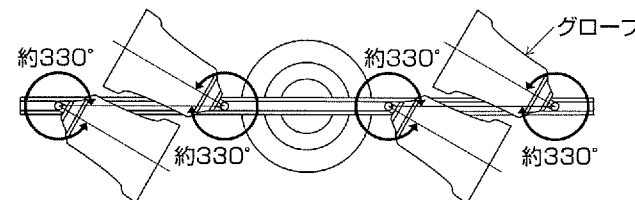
5 アダプタを取外す

アダプタの解除ボタンを押しながら、左に回し、アダプタを取外す。



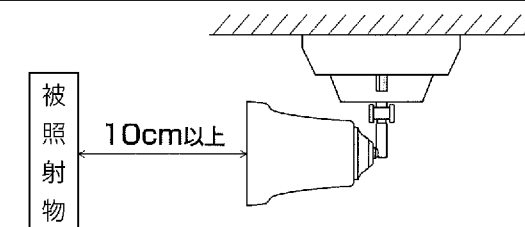
■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は、グローブを持って行なってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。
- 照射方向を調節する場合は、グローブどうしがぶつからないように慎重に動かしてください。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は10cm以上離してください。



■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■ランプ使用上のご注意

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。